

平成30年度第10回 感染症発生動向調査部会
議事要旨

1 日 時 平成31年1月23日（水） 14:00～

2 場 所 岐阜大学医学部本館 1階 入札室（岐阜市柳戸1-1）

3 出席者

委 員 : 馬場 尚志（岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター 副センター長）
大西 秀典（岐阜大学医学部附属病院 新生児集中治療部 准教授）
澤田 明（岐阜大学医学部附属病院 眼科 講師）
加藤 達雄（国立病院機構長良医療センター 呼吸器内科統括診療部長）
石山 俊次（石山泌尿器科皮膚科）
オブザーバー：市原 拓（岐阜市保健所地域保健課 感染症対策担当）
事 務 局 : 上津 ひろな（保健医療課 主任技師）
田村 直彦（保健環境研究所 疫学情報部長）
酢谷 奈津（保健環境研究所 専門研究員）

4 議 題 （進行：澤田委員）

- (1) 2018年第49週～第52週、12月の感染症発生動向について
- (2) その他情報提供

5 議事要旨

【2018年第49週～第52週、12月の感染症発生動向について】

- ・事務局からの報告と委員のコメントについては資料のとおり。

【その他情報提供】

○インフルエンザの流行状況について

- ・事務局（保健環境研究所）からインフルエンザの流行状況について資料のとおり情報提供。
（委員からのコメント等）
- ・都道府県によって定点の選定状況が異なる可能性を考慮すると、都道府県間で定点当たり患者報告数を比較することにあまり意味はないと思われる。
→（事務局）都道府県ごとの患者報告数のピークの時期や増減の推移を比較することはできるが、定点当たり患者報告数という数値自体は、定点の取り方になどにより影響を受けると考えられるため、特に流行期においては都道府県間で単純に比較することは難しいと考える。

○感染症関連通知等

・事務局（保健医療課）から下記通知等について情報提供

- ・感染症法に基づく消毒・滅菌の手引きについて
- ・「One Health 連携シンポジウムーヒトと動物の共通感染症の現状と課題、その対策ー」の開催について
- ・平成 31 年度以降の肺炎球菌感染症（高齢者がかかるものに限る。）の定期接種の対応について
- ・県内における麻疹患者発生について（公表事例）
- ・麻疹の発生に伴う注意喚起について

（委員からのコメント等）

・今回の県内麻疹事例のように、保健所が麻疹患者の行動歴や接触者の情報を把握することができない場合は対策が非常に困難になる。このようなことを考えると、医療機関や保育所の職員など、麻疹患者との接触の可能性が高い、または麻疹に感染した際の影響が大きい職業の人には、入職時のワクチン接種や抗体検査を徹底するなどの対策が重要になってくると思われる。

→（事務局）そのことを含めて保育所等での麻疹対策を徹底するよう、県関係課あてに注意喚起の文書を発出する予定である。